



# 蒲生野

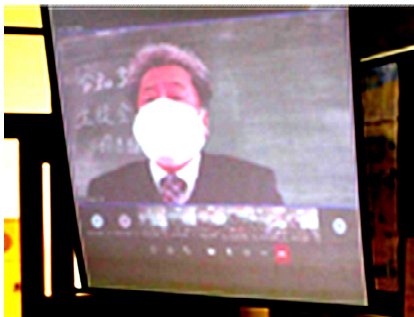
令和3年度 第5号  
令和4年3月2日発行  
京丹波町立蒲生野中学校



## 「コロナ禍を乗り越えて」

先日、後期生徒総会があり、新旧生徒会本部の皆さんが引き継ぎ式を行い、いよいよ来年度に向けての取組が開始されました。本来なら、体育館で全校が一堂に会して行われる行事なのですが、コロナウイルス感染症のまん延防止等重点措置が適用されている中で、全校が集まることはせず、各教室でモニター画面を見ながらの生徒総会でした。

このような状況なので、教師も生徒の皆さんも知恵を絞り、なんとか総会と引き継ぎ式を成功させようと様々な工夫をしていました。生徒の皆さんは、各委員会の総括や事前に討議されたことへの説明等、発表や運営に力を注ぎ、とてもうまくやってくれました。また、教員の方も特別活動を担当する教員と情報機器に長けている教員とが力を合わせ、Teamsを使って、被服室にいる生徒会本部の皆さんの発表等を各教室に配信し、生徒の皆さんと力を合わせて、なんとか成功させることができました。



今まで当たり前で過ごしてきたことが、当たり前ではなく、とても特別なことだったんだということに、今更ながら気付かされた一コマでした。コロナ禍で私たちは、『探究する心と挑戦する心』の大切さを教えられたような気がします。

さて、3学期もあと数週間で修了となります。その間、中期選抜や卒業式等、大きな行事もあります。生徒の皆さんも教職員も悔いの残らない、今年度の締めくくりになるよう、頑張っていきたいと思います。

校長 井戸 仁



発表の最終チェック



教室では発表ごとに拍手👏



各委員会からの討議内容の説明



本部役員引継ぎ  
今まで、お疲れ様でした！



新生徒会本部は緊張気味



来年度に向けての決意

# 学校評価保護者アンケートのご協力ありがとうございました

学校評価 保護者アンケート 「Aそう思う」「Bどちらかと言えばそう思う」の合計を比較

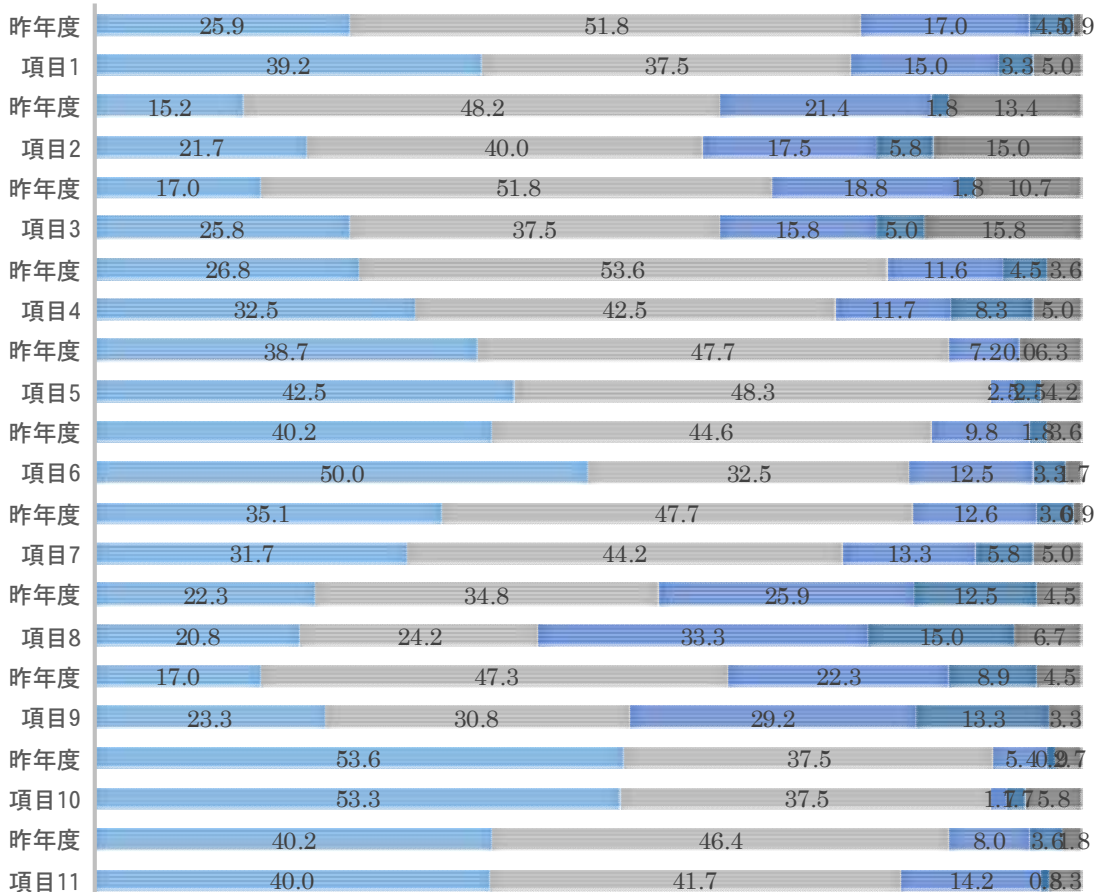
	質問項目	令和2	令和3	前年比
1	学校は、参観日や懇談会、ホームページ、学校だより、学級通信などで学校の取組や様子を家庭によく知らせている。	77.7	76.7	-1.0
2	学校は、学習への関心を高めるために、授業の工夫改善に努めている。	63.4	61.7	-1.7
3	学校は、学習課題(宿題)を適切に出して、学力向上に努めている。	68.8	63.3	-5.4
4	学校は、行事やクラブ活動等で十分な指導を行い、心や体力の強化を図っている。	80.4	75.0	-5.4
5	学校は、校舎内外を美しく保ち、よりよい教育環境を整えている。	86.5	90.8	4.3
6	教職員は、保護者に対して、誠実に対応している。	84.8	82.5	-2.3
7	子どもは、目標をもち楽しく学校生活が送れている。	82.9	75.8	-7.0
8	朝読書の取組により、子どもの読書量が増えている。	57.1	45.0	-12.1
9	子どもは、毎日時間を決めて、家庭学習をしている。	64.3	54.2	-10.1
10	子どもは、いじめや暴力、仲間はずれを許さない気持ちをもっている。	91.1	90.8	-0.2
11	子どもは、家庭や地域でよくあいさつをしている。	86.6	81.7	-4.9

前年度との比較では、多くの項目で「A・そう思う」が前年度を上回る評価をいただきました。しかし、「B・どちらかと言えばそう思う」との合計を比較しましたところ(上表)、大半が前年度比がマイナスとなり、今後改善すべき点として受け止めております。

また、ご感想・ご意見欄にも、様々なご回答をいただきました。コロナ対策については、昨年度と同様に「体育祭や修学旅行など無事に出来たこと」への評価や、「適切に対応していただき、感謝しています。」というお言葉をいただいた一方で、「コロナ対策が他の学校より手ぬるく感じる。」「時期的に怪しいようなときに練習試合とかわざわざ感染者多そうな地域とやるとか。正直どうなんかなと思いました。」といったご指摘もいただきました。今後も地域の感染状況に応じて感染症への対策をしながら、子どもたちの学びや経験をできる限り減らさずに学校生活を送ることができるよう、工夫をしながら取り組んでまいります。

「『すぐーる』導入により、保護者に向けて細やかな情報伝達を適切なタイミングで配信してもらっていると感じています。」というご意見をいただいています。「すぐーる」については、情報の程度や量について試行錯誤しながら活用しているのが現状です。ホームページとの兼ね合いを図りながら、ご家庭に情報が届きますよう取り組んでいきたいと思っております。また、校則の見直しについてもご意見をいただきました。子どもたちの自治的な力を付けていく視点から、生徒会活動の中で、子どもたち自身が校則を見直す取組を始めています。時間のかかる取組となりますが、ご家庭でも校則や学校生活について話し合っただければと思います。

■ Aそう思う ■ Bどちらかと言えばそう思う ■ Cあまりそう思わない ■ Dそう思わない ■ E分からない



前年度との比較です